

蒲郡市
市民意識調査
結果報告書
【高校生】

令和7年3月

蒲 郡 市

目次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査対象.....	1
3	調査期間.....	1
4	調査方法.....	1
5	回収状況.....	1
6	調査結果の表示方法.....	1
II	調査結果.....	2
	（1）回答者属性.....	2
	（2）あなた自身のことについて.....	3
	（3）蒲郡市のまちについて.....	4
	（4）こどもの権利について.....	10
	（5）こどもの意見について.....	13
	（6）こどもの居場所について.....	14
	（7）蒲郡市内で働くことについて.....	16
	（8）男女共同参画について.....	18
	（9）まちづくりについて.....	20
	（10）食育について.....	21
	（11）ウェルビーイングについて.....	22
	（12）ICTの活用による保健医療介護連携について.....	23
III	これからのまちづくりに関する主な意見.....	25
IV	調査票.....	26

I 調査の概要

1 調査の目的

市民の皆様には市のこれまでの取り組みに対する評価をいただき、現在の生活環境や今後のまちづくりについてのご意見などをお伺いするため、市民意識調査を実施することといたしました。

2 調査対象

高校生：市内の高等学校に通う２年生

3 調査期間

令和６年７月８日～令和６年９月３０日

4 調査方法

郵送による配布・回収及びWEBによる回答

5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
高校生	537通	411通	76.5%

6 調査結果の表示方法

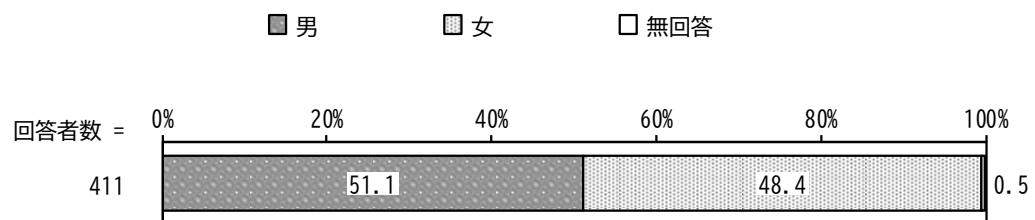
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第２位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が１桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が１桁の場合は、コメントを差し控えています。

Ⅱ 調査結果

(1) 回答者属性

性別

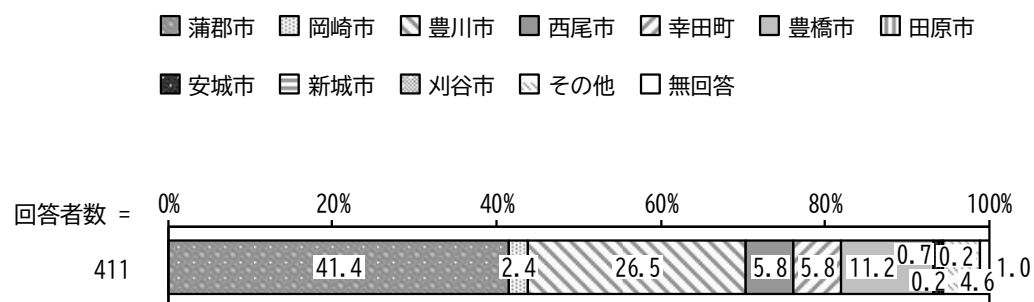
「男」の割合が51.1%、「女」の割合が48.4%となっています。



(2) あなた自身のことについて

問1 あなたのお住まいを教えてください。(1つに○印)

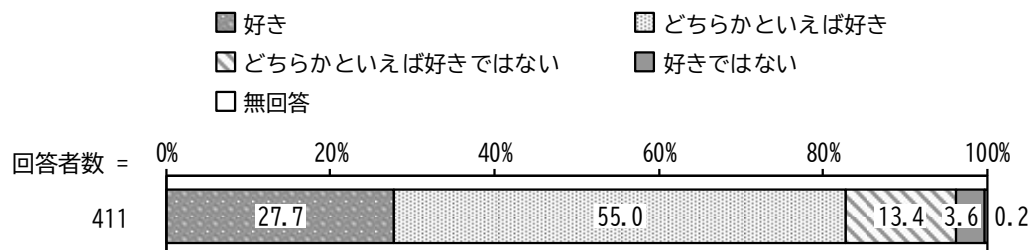
「蒲郡市」の割合が41.4%と最も高く、次いで「豊川市」の割合が26.5%、「豊橋市」の割合が11.2%となっています。



(3) 蒲郡市のまちについて

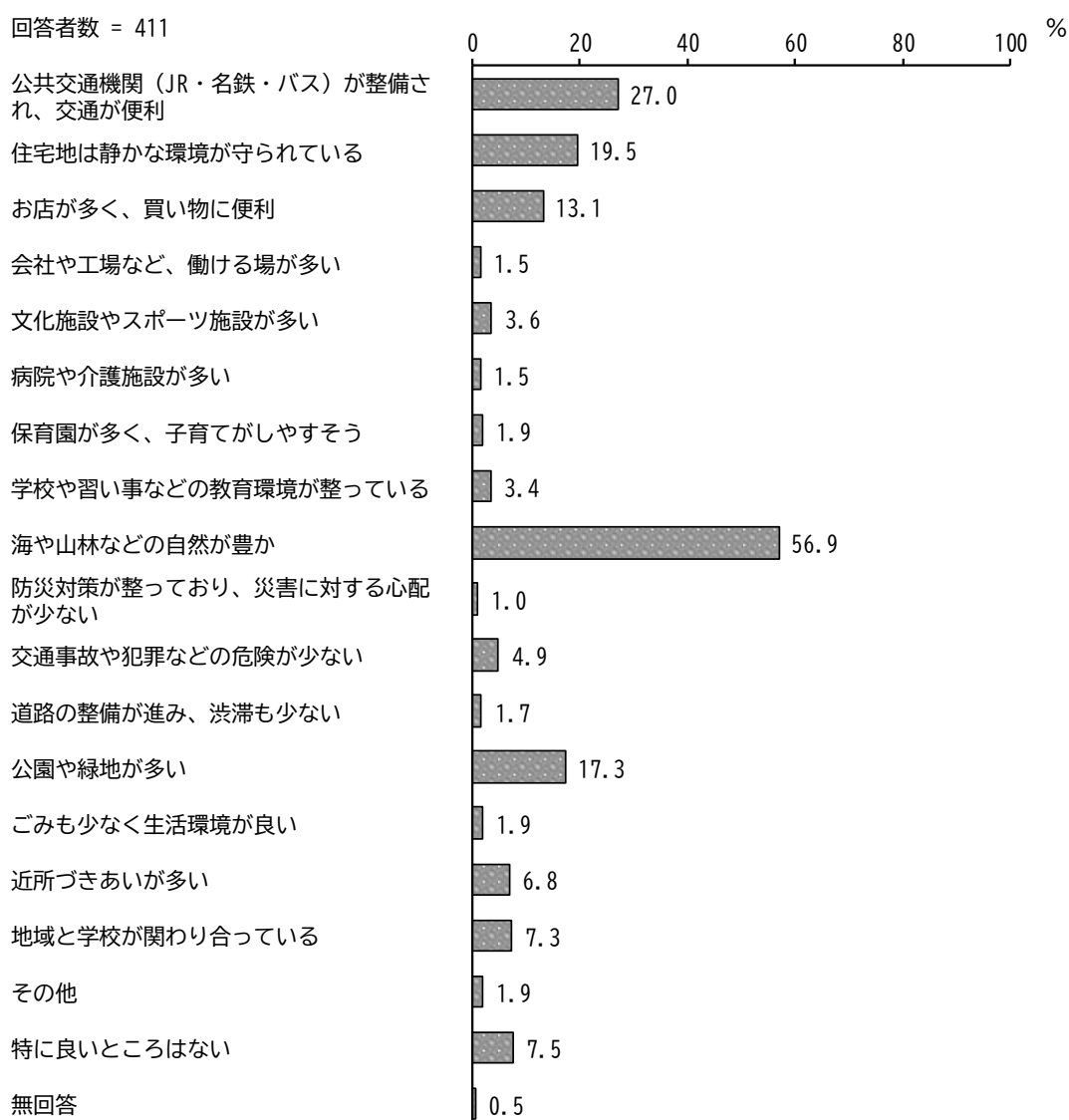
問2 蒲郡市のことが好きですか。(1つに○印)

「どちらかといえば好き」の割合が55.0%と最も高く、次いで「好き」の割合が27.7%、「どちらかといえば好きではない」の割合が13.4%となっています。



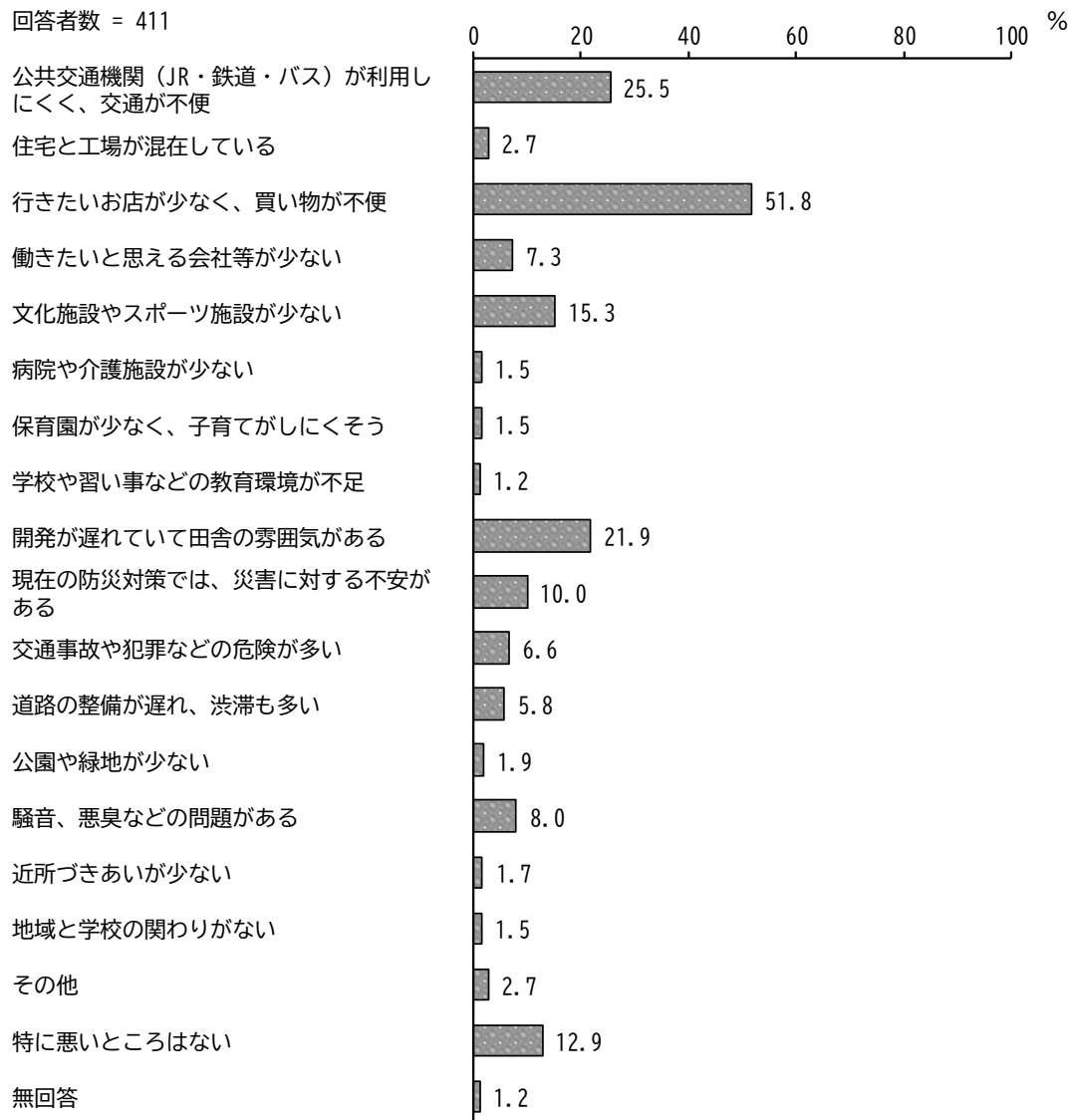
問3 蒲郡市の良さはどのような所にあると思いますか。(3つまでに○印)

「海や山林などの自然が豊か」の割合が56.9%と最も高く、次いで「公共交通機関（JR・名鉄・バス）が整備され、交通が便利」の割合が27.0%、「住宅地は静かな環境が守られている」の割合が19.5%となっています。



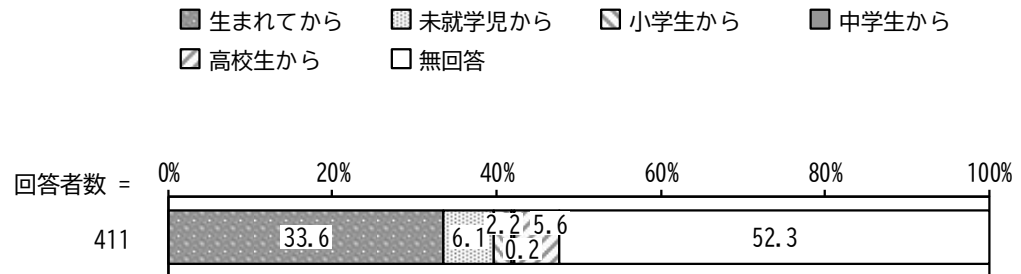
問4 蒲郡市の欠点はどのような所にあると思いますか。(3つまでに○印)

「行きたいお店が少なく、買い物が不便」の割合が51.8%と最も高く、次いで「公共交通機関（JR・鉄道・バス）が利用しにくく、交通が不便」の割合が25.5%、「開発が遅れていて田舎の雰囲気がある」の割合が21.9%となっています。



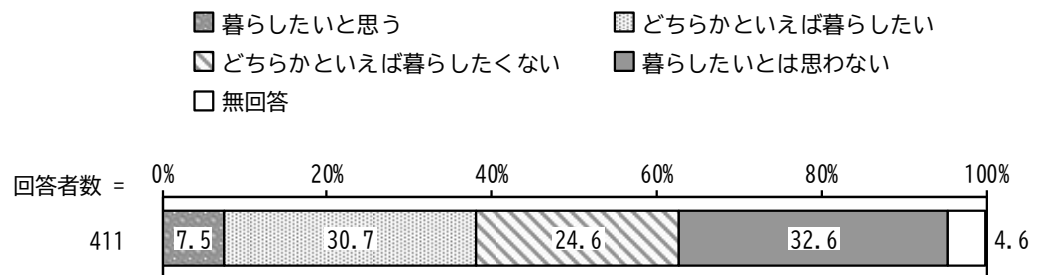
問5 蒲郡市にはいつから住んでいますか。
(現在蒲郡市に住んでいる方のみ1つに○印)

「生まれてから」の割合が33.6%と最も高くなっています。



問6 将来、蒲郡市に暮らしたい（蒲郡市内に居住の方）、あるいは暮らしてみたい（蒲郡市外に居住の方）と思いますか。（1つに○印）

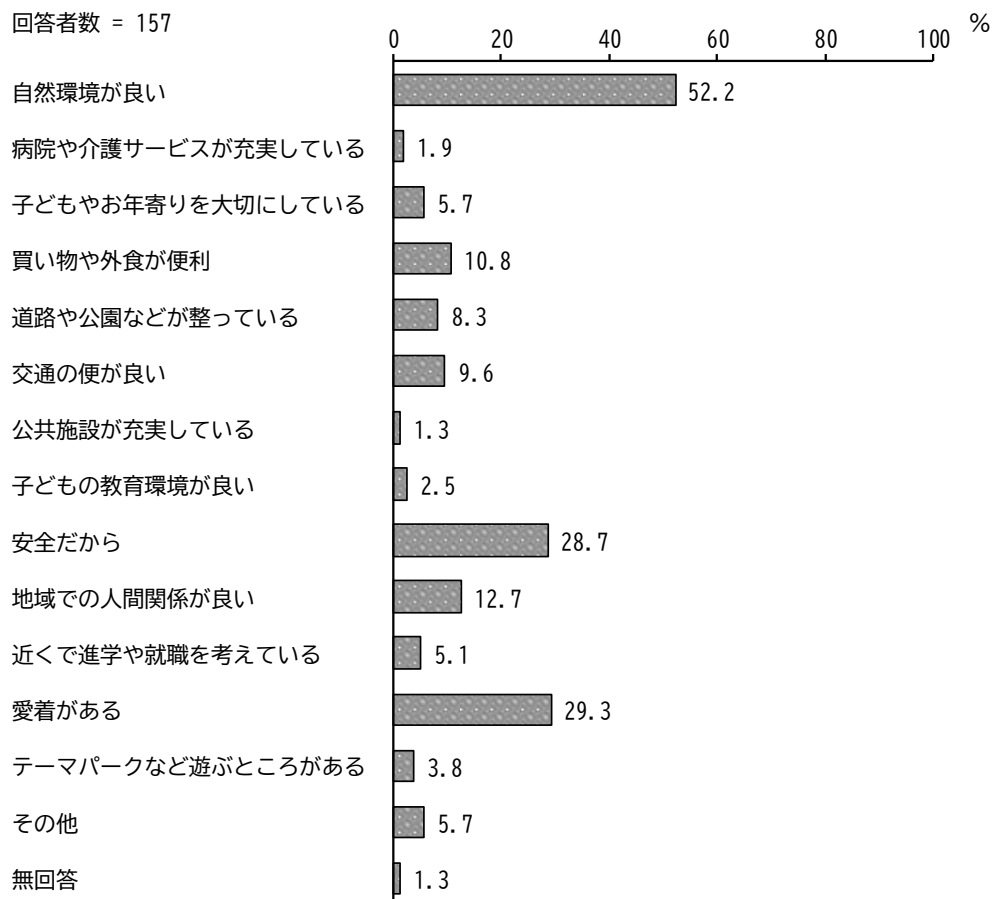
「暮らしたいとは思わない」の割合が32.6%と最も高く、次いで「どちらかといえば暮らしたい」の割合が30.7%、「どちらかといえば暮らしたくない」の割合が24.6%となっています。



「暮らしたいと思う」「どちらかといえば暮らしたい」に回答した方は＜問6-1＞にお答えください。

問6-1 蒲郡市で暮らしたいと思う理由は何ですか。（3つまでに○印）

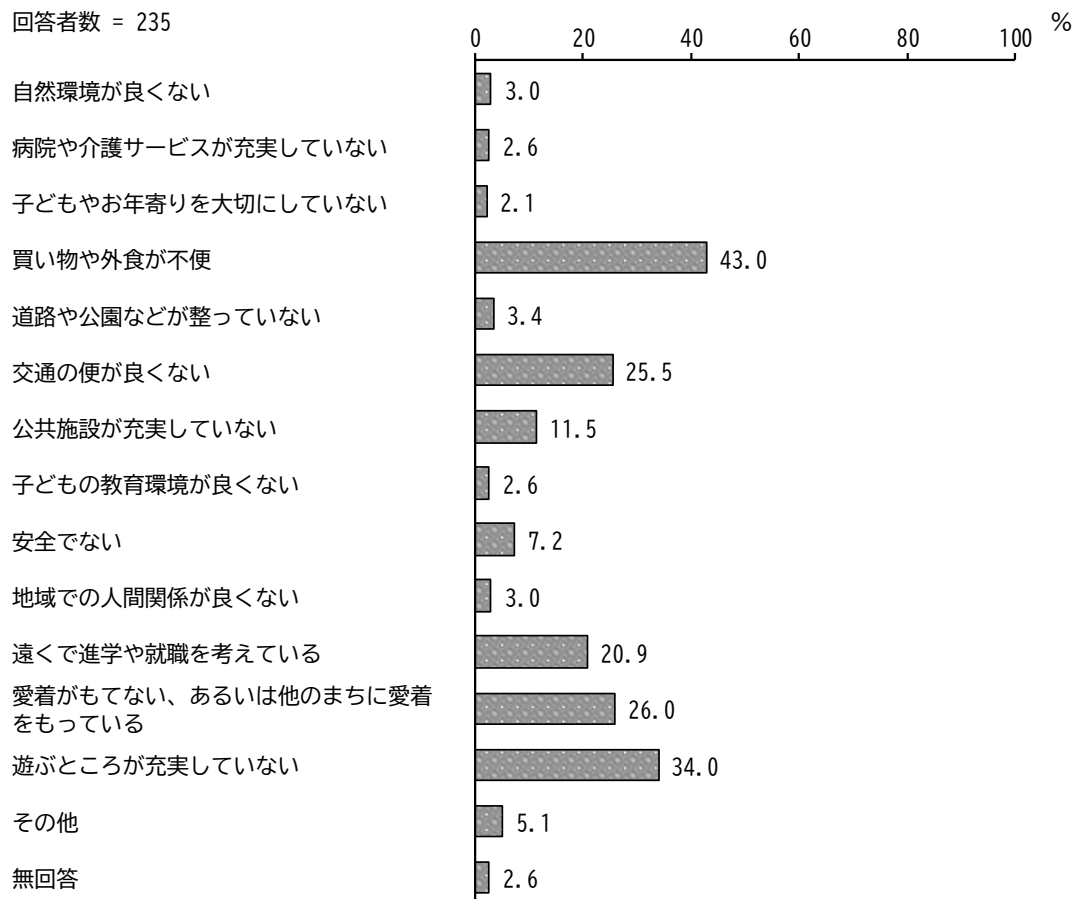
「自然環境が良い」の割合が52.2%と最も高く、次いで「愛着がある」の割合が29.3%、「安全だから」の割合が28.7%となっています。



「どちらかといえば暮らしたくない」「暮らしたいとは思わない」に回答した方は＜問6-2＞にお答えください。

問6-2 蒲郡市で暮らしたいとは思わない理由は何ですか。（3つまでに○印）

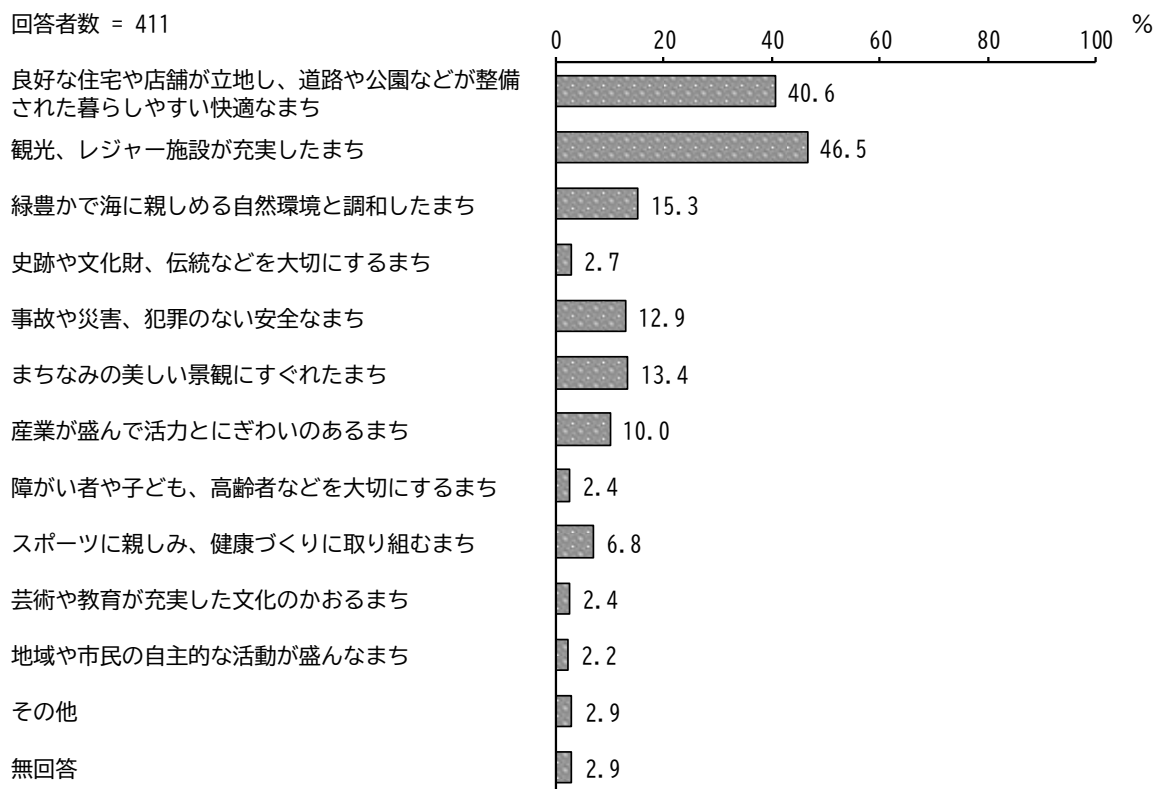
「買い物や外食が不便」の割合が 43.0%と最も高く、次いで「遊ぶところが充実していない」の割合が 34.0%、「愛着がもてない、あるいは他のまちに愛着をもっている」の割合が 26.0%となっています。



問7 蒲郡市の魅力を高めるために、どのような将来像を目指すべきだと思いますか。
(2つまでに○印)

「観光、レジャー施設が充実したまち」の割合が46.5%と最も高く、次いで「良好な住宅や店舗が立地し、道路や公園などが整備された暮らしやすい快適なまち」の割合が40.6%、「緑豊かで海に親しめる自然環境と調和したまち」の割合が15.3%となっています。

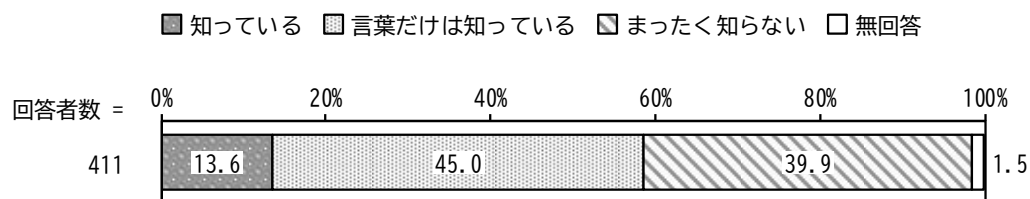
回答者数 = 411



(4) こどもの権利について

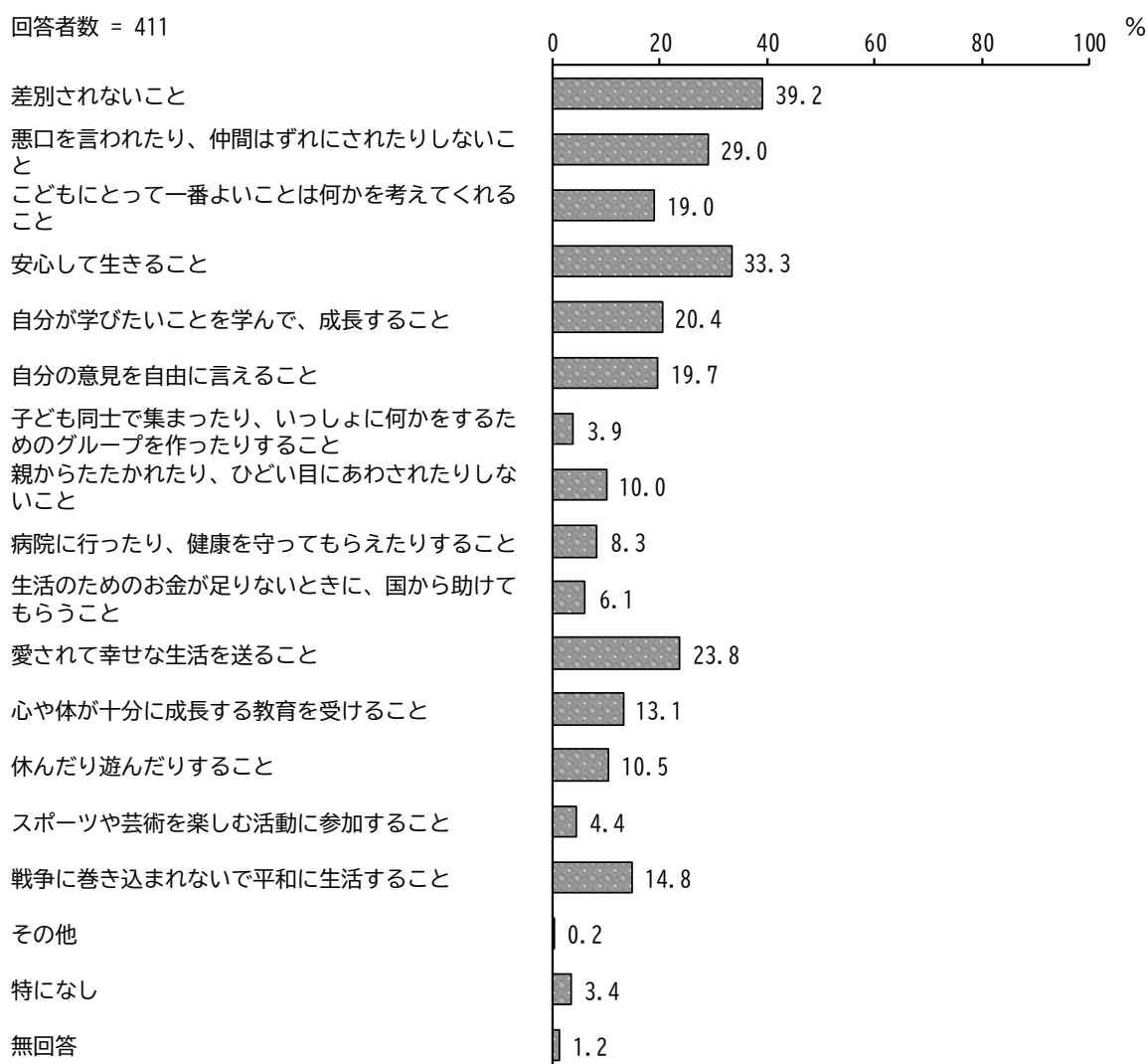
問8 あなたは、「こどもの権利」について、知っていますか。(1つに○印)

「言葉だけは知っている」の割合が45.0%と最も高く、次いで「まったく知らない」の割合が39.9%、「知っている」の割合が13.6%となっています。



問9 「こどもの権利」には次のようなものがあります。あなた自身が特に大切だと思う「こどもの権利」を選択肢の中から選んでください。(3つまでに○印)

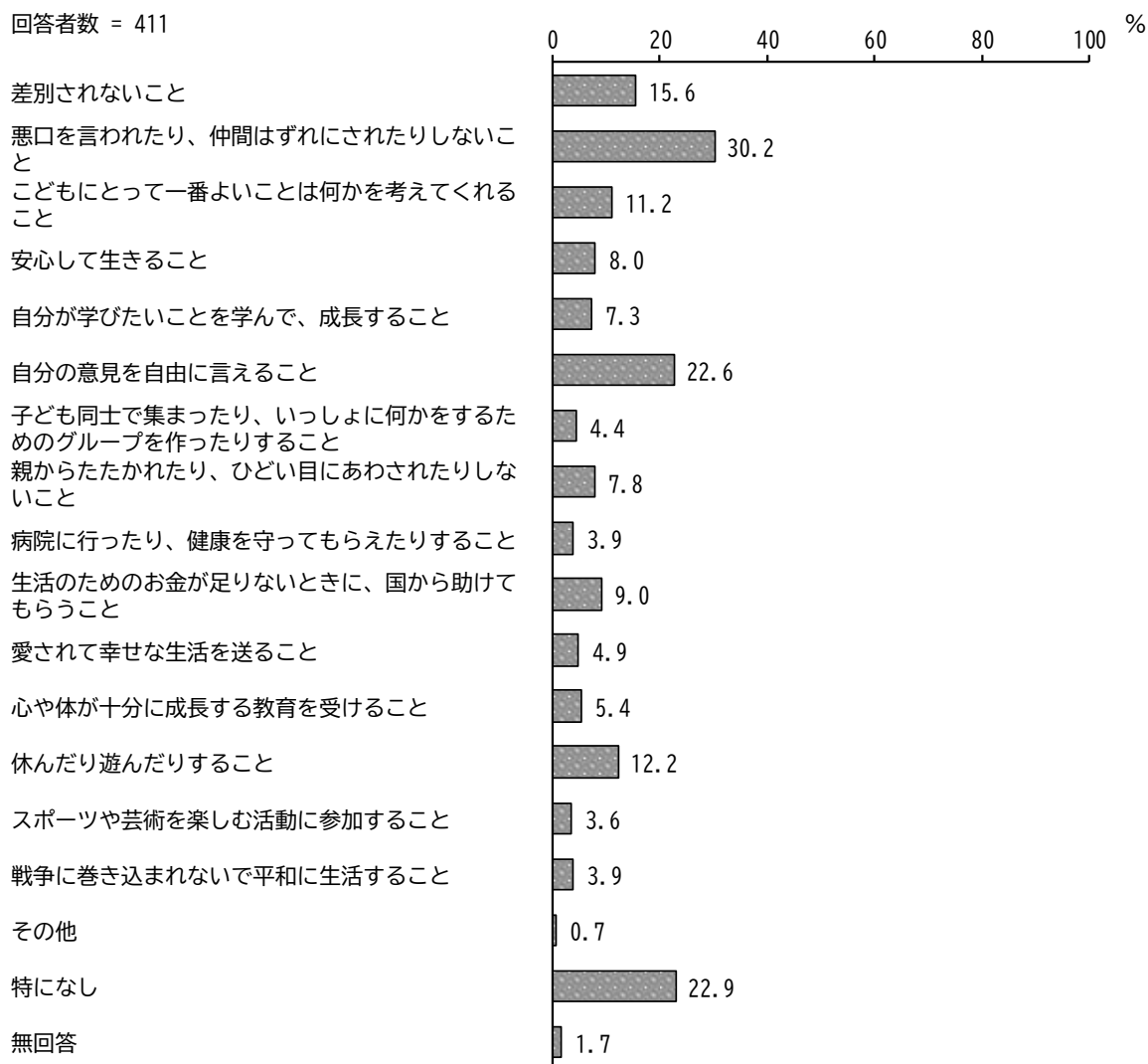
「差別されないこと」の割合が39.2%と最も高く、次いで「安心して生きること」の割合が33.3%、「悪口を言われたり、仲間はずれにされたりしないこと」の割合が29.0%となっています。



問 10 あなた自身やあなたの周りで、特に守られていないことがあると思う「こどもの権利」を選んでください。(いくつでも可)(3つまでに○印)

「悪口を言われたり、仲間はずれにされたりしないこと」の割合が 30.2%と最も高く、次いで「特になし」の割合が 22.9%、「自分の意見を自由に言えること」の割合が 22.6%となっています。

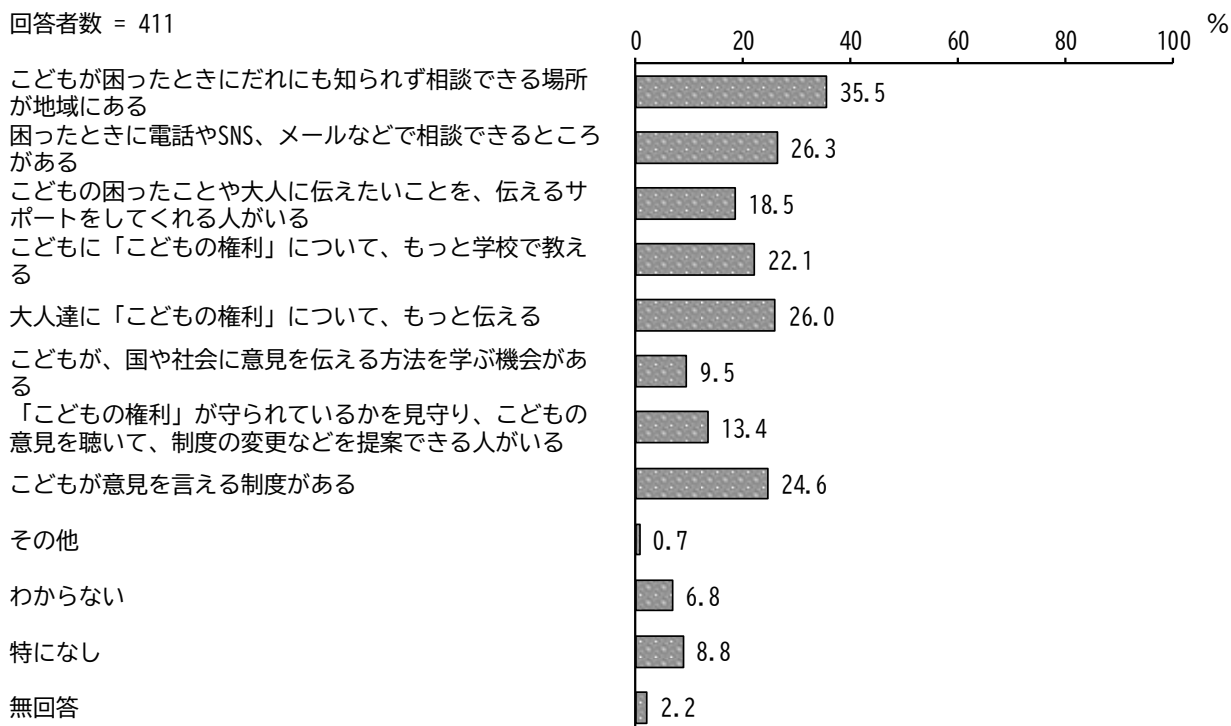
回答者数 = 411



問 11 あなたは、「こどもの権利」を守るために、どんな仕組みがあるとよいと思いますか。（3つまでに○印）

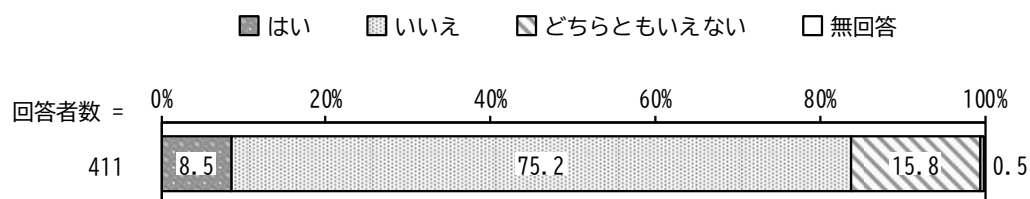
「こどもが困ったときにだれにも知られず相談できる場所が地域にある」の割合が 35.5%と最も高く、次いで「困ったときに電話やSNS、メールなどで相談できるところがある」の割合が26.3%、「大人達に「こどもの権利」について、もっと伝える」の割合が26.0%となっています。

回答者数 = 411



問 12 あなたは、自分がヤングケアラーだと思いますか。（1つに○印）

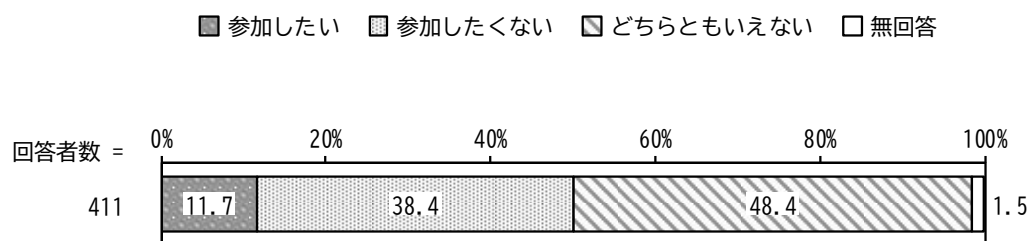
「いいえ」の割合が 75.2%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 15.8%となっています。



(5) こどもの意見について

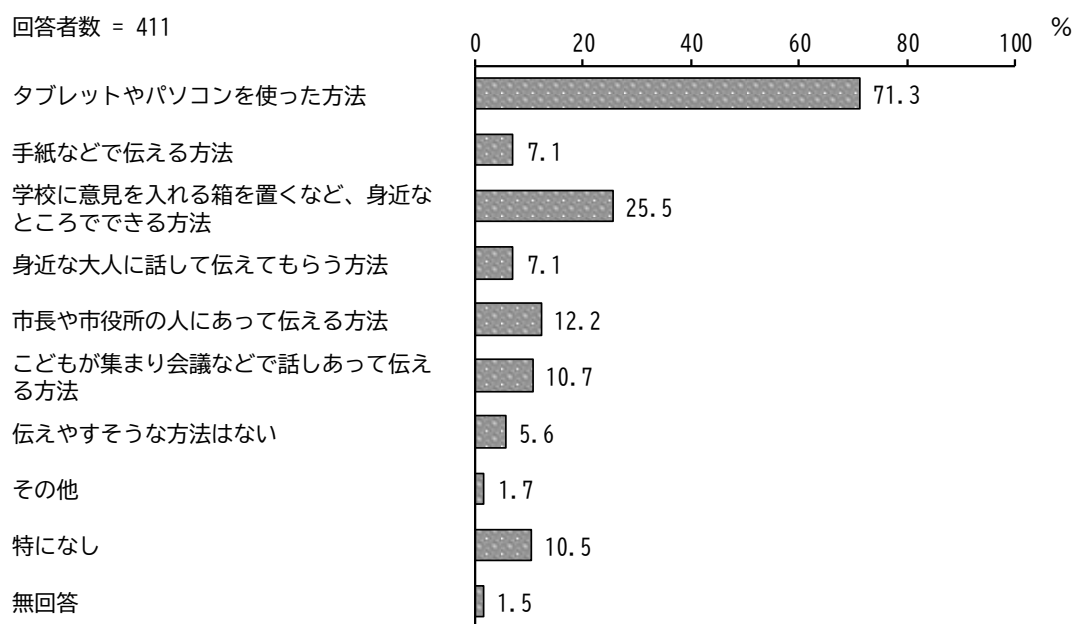
問 13 あなたは、自分の意見を表明したり、様々な機会に参画する権利を持っていますが、蒲郡市へ意見を伝える機会や方法があれば参加したいと思いますか。
(1つに○印)

「どちらともいえない」の割合が48.4%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が38.4%、「参加したい」の割合が11.7%となっています。



問 14 あなたは、どのような方法や手段があれば、蒲郡市に意見を伝えやすいと思いますか。(3つまでに○印)

「タブレットやパソコンを使った方法」の割合が71.3%と最も高く、次いで「学校に意見を入れる箱を置くなど、身近なところでできる方法」の割合が25.5%、「市長や市役所の人にあって伝える方法」の割合が12.2%となっています。

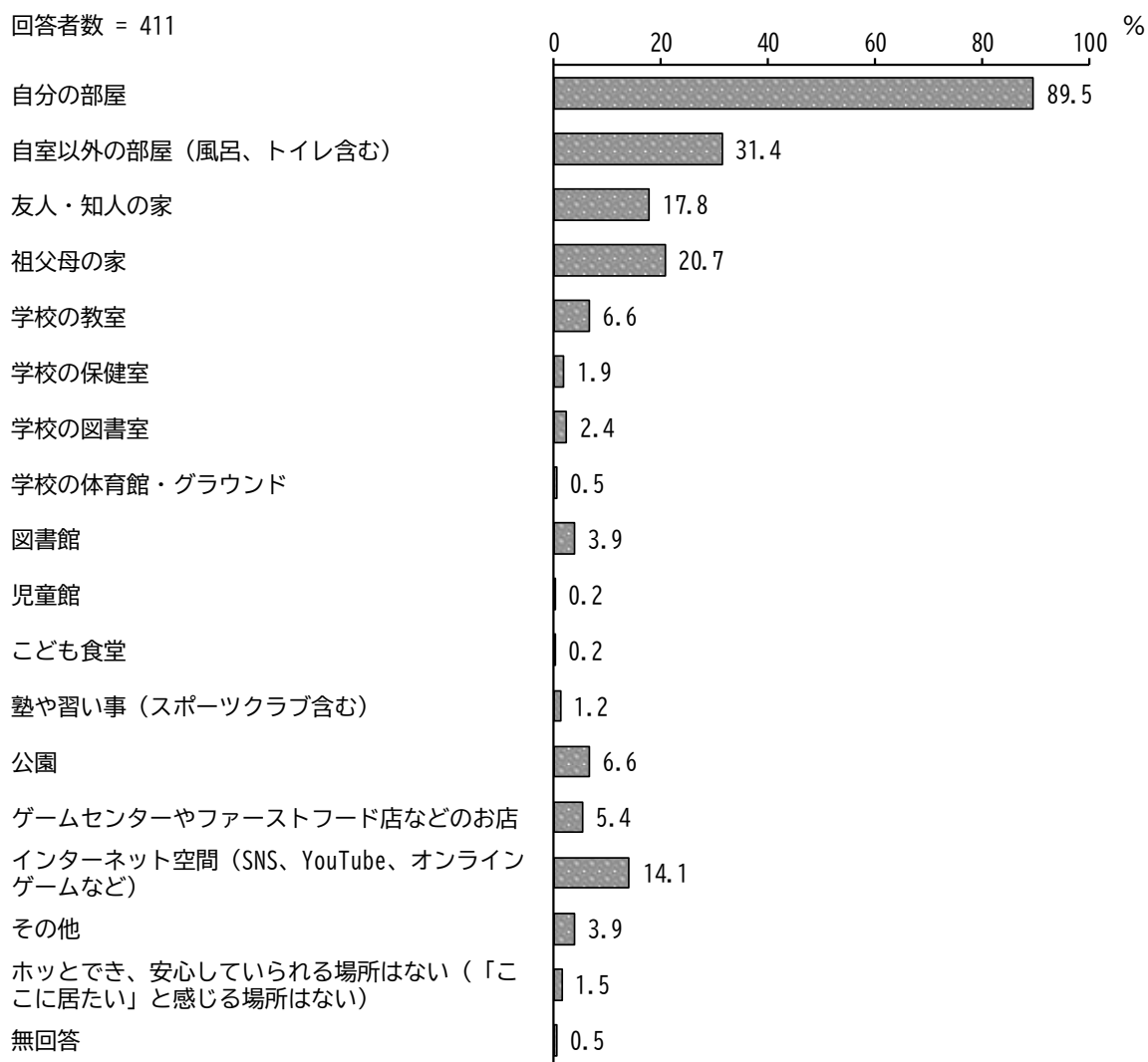


(6) こどもの居場所について

問 15 あなたには、ホッとでき、安心していただける場所（「ここに居たい」と感じられる場所）はありますか。（3つまでに○印）

「自分の部屋」の割合が 89.5%と最も高く、次いで「自室以外の部屋（風呂、トイレ含む）」の割合が 31.4%、「祖父母の家」の割合が 20.7%となっています。

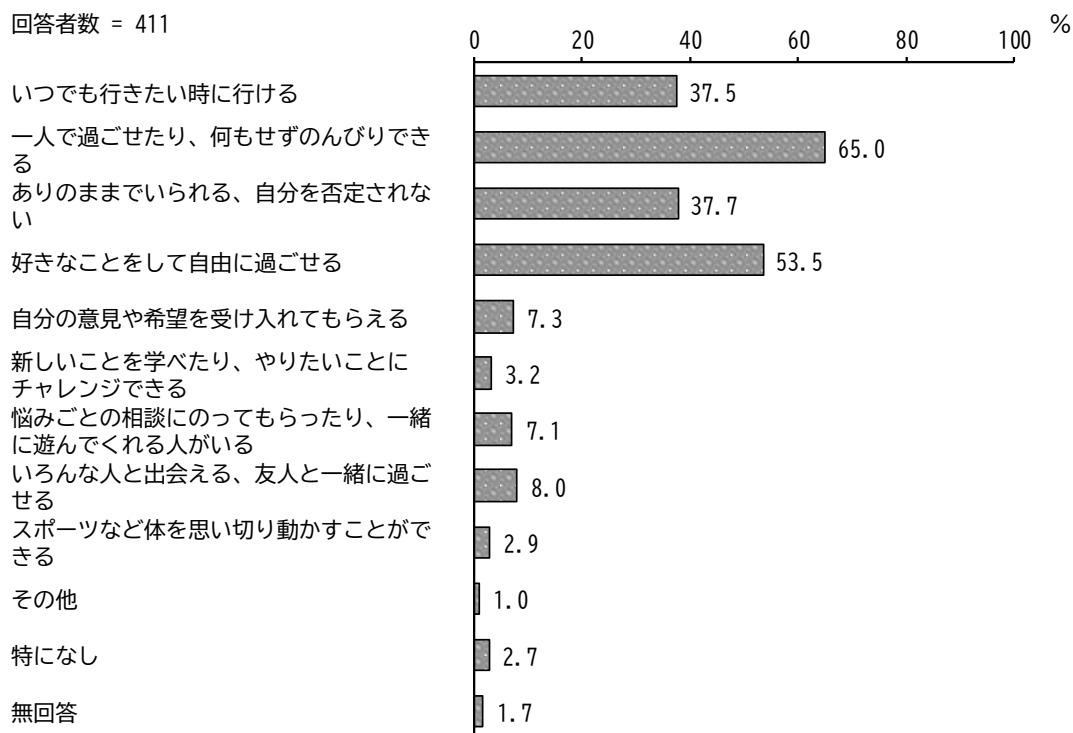
回答者数 = 411



問 16 ホットでき、安心していただける場所（「ここに居たい」と感じられる場所）に必要なことは何ですか。（3つまでに○印）

「一人で過ごせたり、何もせずのんびりできる」の割合が 65.0%と最も高く、次いで「好きなことをして自由に過ごせる」の割合が 53.5%、「ありのままでいられる、自分を否定されない」の割合が 37.7%となっています。

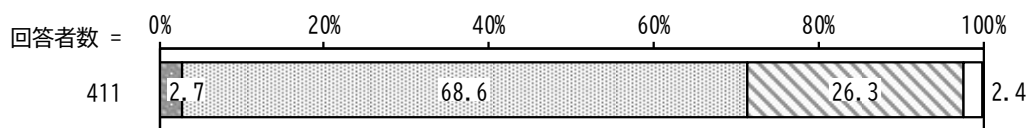
回答者数 = 411



問 17 あなたは、「こども食堂」に行ったことがありますか。（1つに○印）

「行ったことはないが、言葉は聞いたことがある」の割合が 68.6%と最も高く、次いで「まったく知らない」の割合が 26.3%となっています。

- 行ったことがある
- ▨ 行ったことはないが、言葉は聞いたことがある
- ▧ まったく知らない
- 無回答

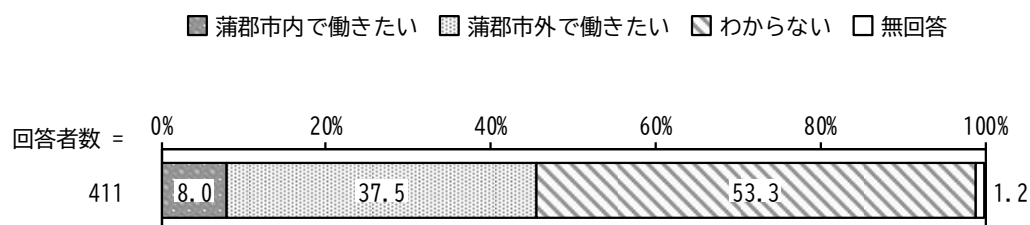


(7) 蒲郡市内で働くことについて

問 19 将来、蒲郡市内で働きたいと思いますか？（1つに○印）

なお、「蒲郡市外で働きたい」と回答した方は、働きたいまちをお聞かせください。

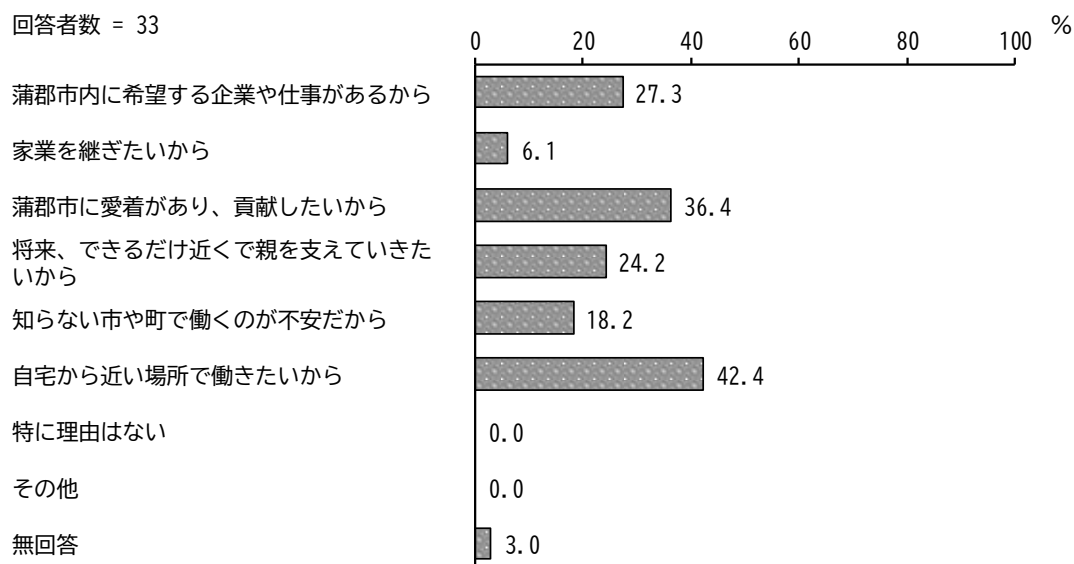
「わからない」の割合が 53.3%と最も高く、次いで「蒲郡市外で働きたい」の割合が 37.5%となっています。



問 20 問 19 で「蒲郡市内で働きたい」と回答された方におたずねします。

あなたが蒲郡市内で働きたいと思う理由は何ですか。（3つまでに○印）

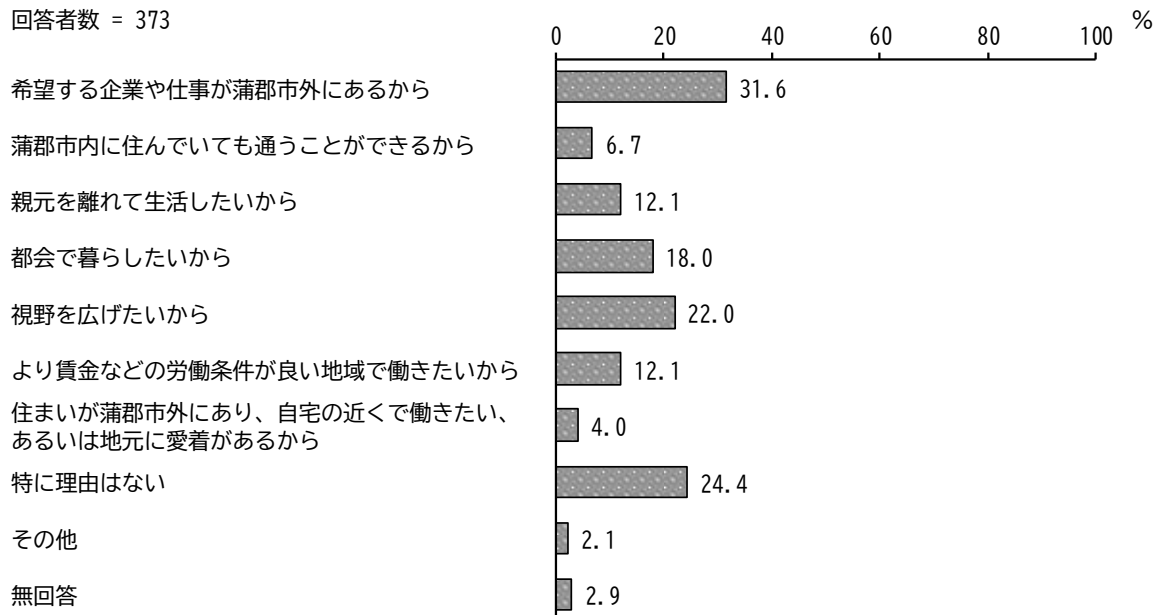
「自宅から近い場所で働きたいから」の割合が 42.4%と最も高く、次いで「蒲郡市に愛着があり、貢献したいから」の割合が 36.4%、「蒲郡市内に希望する企業や仕事があるから」の割合が 27.3%となっています。



問 21 問 19 で「蒲郡市外で働きたい」、「わからない」と回答された方におたずねします。
あなたが蒲郡市外で働きたいと思う理由は何ですか。（3つまでに○印）

「希望する企業や仕事が蒲郡市外にあるから」の割合が 31.6%と最も高く、次いで「特に理由はない」の割合が 24.4%、「視野を広げたいから」の割合が 22.0%となっています。

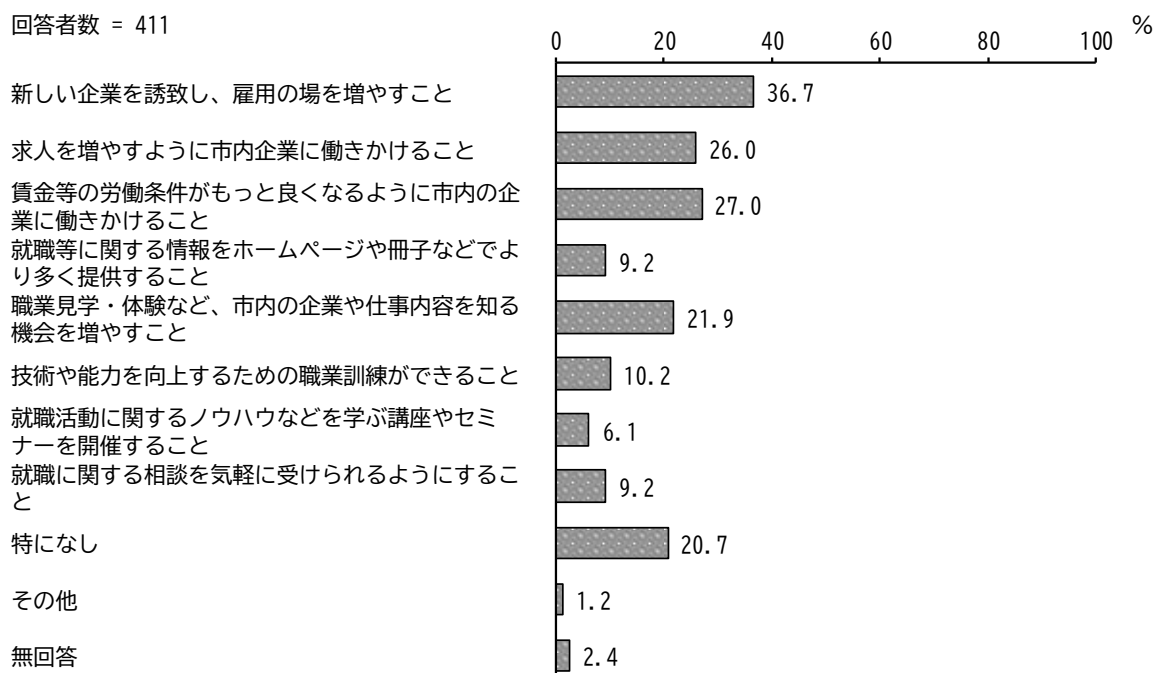
回答者数 = 373



問 22 蒲郡市内で就職しやすいようにするためには、行政等がどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。（3つまでに○印）

「新しい企業を誘致し、雇用の場を増やすこと」の割合が 36.7%と最も高く、次いで「賃金等の労働条件がもっと良くなるように市内の企業に働きかけること」の割合が 27.0%、「求人を増やすように市内企業に働きかけること」の割合が 26.0%となっています。

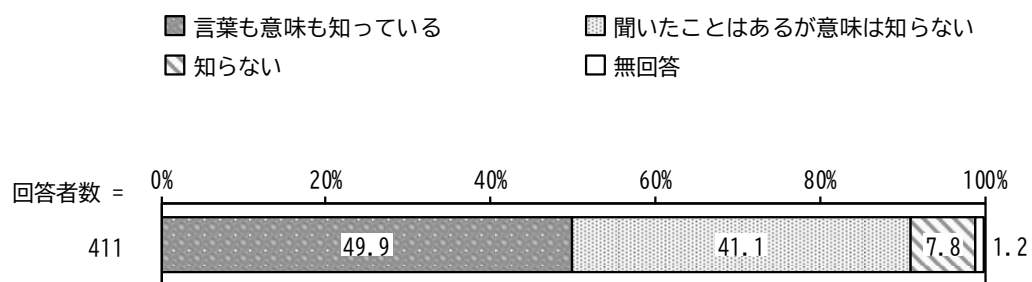
回答者数 = 411



(8) 男女共同参画について

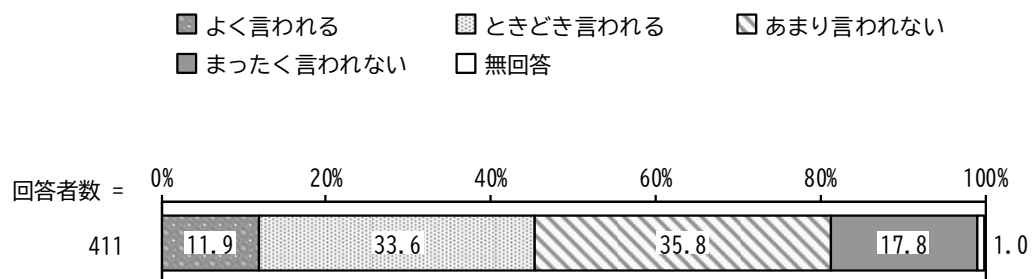
問 23 「男女共同参画」という言葉を知っていますか。(1つに○印)

「言葉も意味も知っている」の割合が 49.9%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが意味は知らない」の割合が 41.1%となっています。



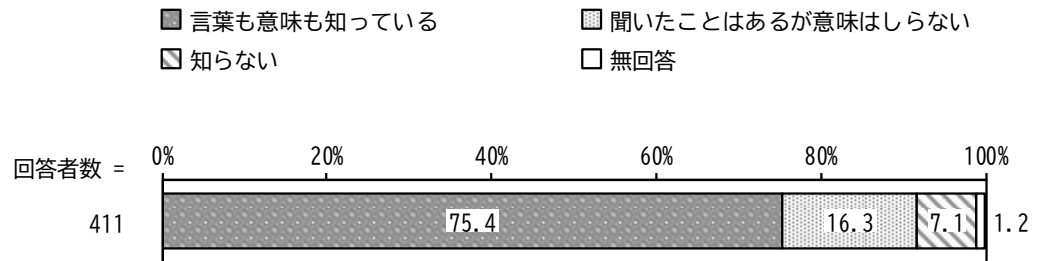
問 24 「女性だから」、「男性だから」と言われたことはありますか。(1つに○印)

「あまり言われたい」の割合が 35.8%と最も高く、次いで「ときどき言われる」の割合が 33.6%、「まったく言われたい」の割合が 17.8%となっています。



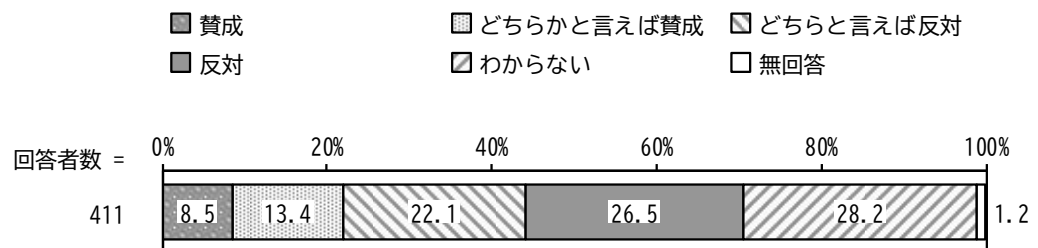
問 25 デート DV（交際相手からの暴力）のを知っていますか。（1 つに○印）

「言葉も意味も知っている」の割合が 75.4%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが意味は知らない」の割合が 16.3%となっています。



問 26 「夫は家計を支え、妻は家庭を支える」という考え方についてどう思いますか。（1 つに○印）

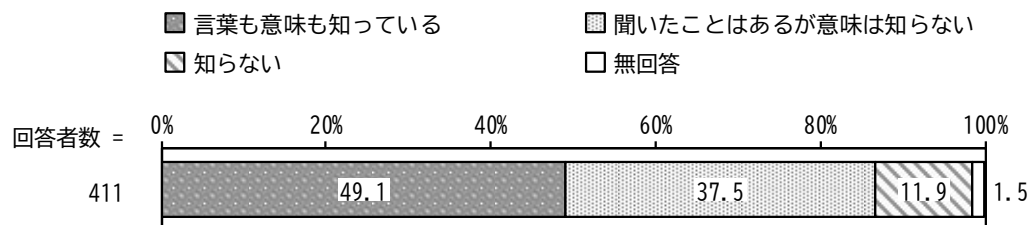
「わからない」の割合が 28.2%と最も高く、次いで「反対」の割合が 26.5%、「どちらとも言えれば反対」の割合が 22.1%となっています。



(9) まちづくりについて

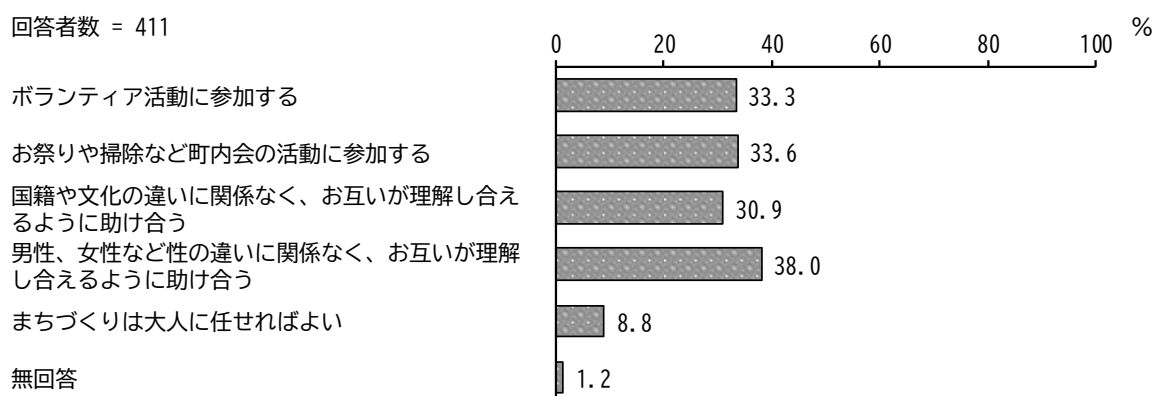
問 27 「多文化共生」という言葉を知っていますか。(1つに○印)

「言葉も意味も知っている」の割合が 49.1%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが意味は知らない」の割合が 37.5%、「知らない」の割合が 11.9%となっています。



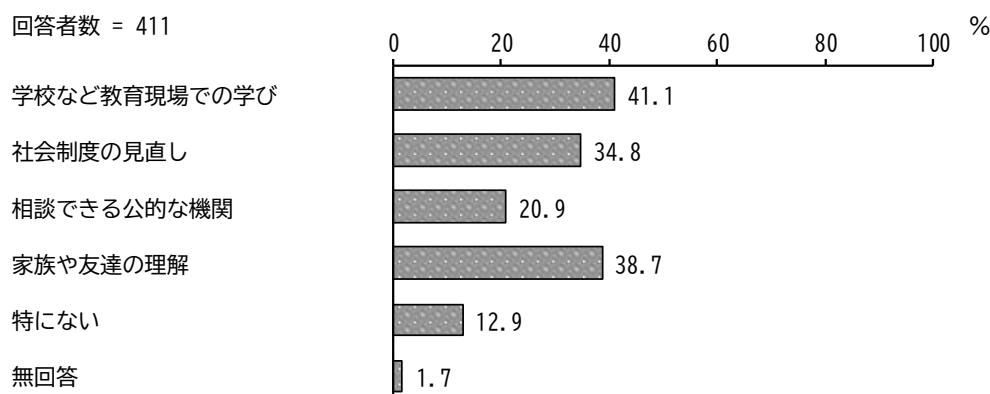
問 28 誰もが暮らしやすいまちを皆でつくっていくために、あなたができることは何ですか。(いくつでも可)

「男性、女性など性の違いに関係なく、お互いが理解し合えるように助け合う」の割合が 38.0%と最も高く、次いで「お祭りや掃除など町内会の活動に参加する」の割合が 33.6%、「ボランティア活動に参加する」の割合が 33.3%となっています。



問 29 誰もが暮らしやすい社会をつくっていくために、必要だと思うことは何ですか。(いくつでも可)

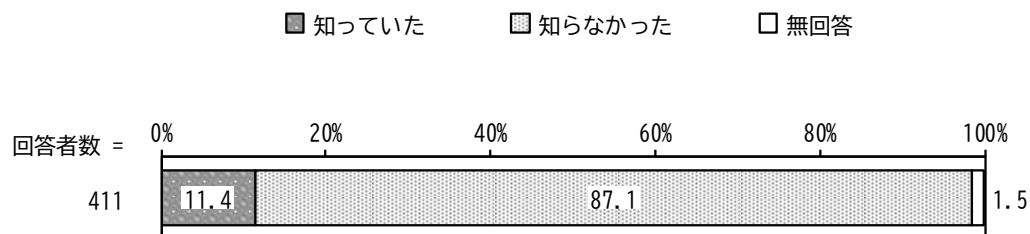
「学校など教育現場での学び」の割合が 41.1%と最も高く、次いで「家族や友達の理解」の割合が 38.7%、「社会制度の見直し」の割合が 34.8%となっています。



(10) 食育について

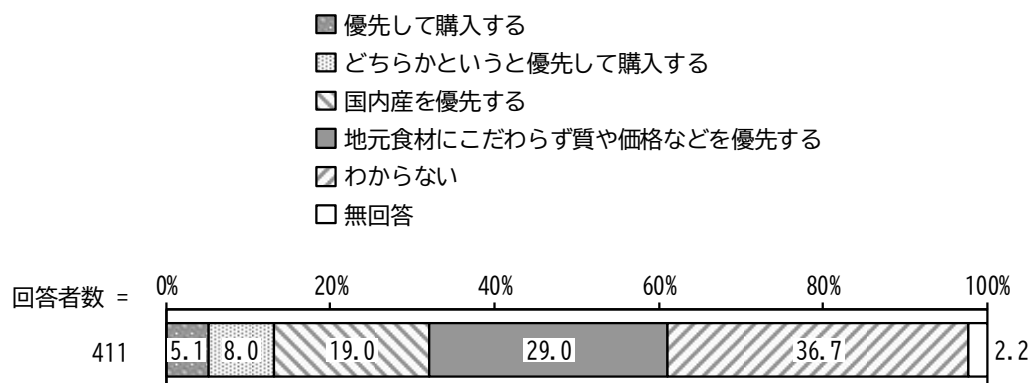
問 30 「毎月 19 日」が食育の日と知っていましたか（1 つに○印）

「知っていた」の割合が 11.4%、「知らなかった」の割合が 87.1%となっています。



問 31 あなたは、普段、食品を選ぶ時に地元食材を優先して購入しますか。
（1 つに○印）

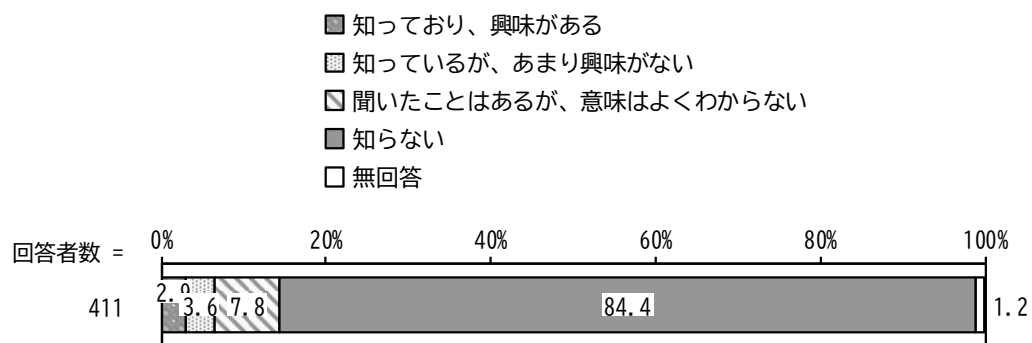
「わからない」の割合が 36.7%と最も高く、次いで「地元食材にこだわらず質や価格などを優先する」の割合が 29.0%、「国内産を優先する」の割合が 19.0%となっています。



(11) ウェルビーイングについて

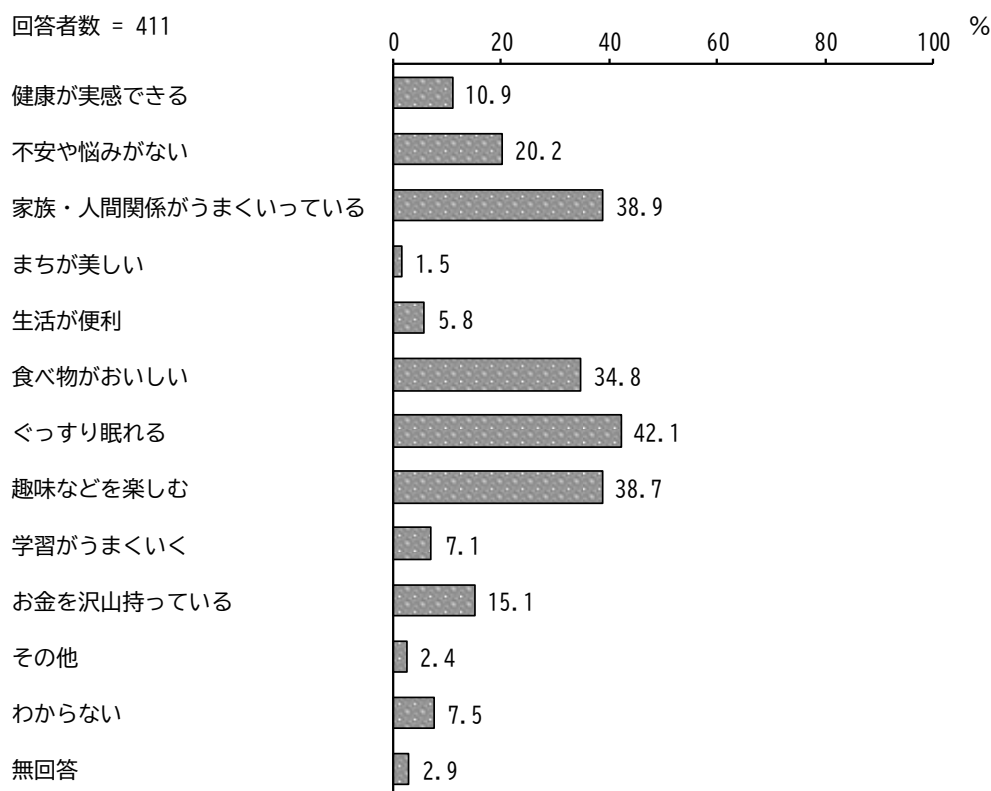
問 32 蒲郡市は、蒲郡市に関わる全ての人々がウェルビーイングを実感できるまちづくりを目指すこととしましたが、あなたは「ウェルビーイング」という言葉を知っていますか？（1つに○印）

「知らない」の割合が 84.4%と最も高くなっています。



問 33 あなたが幸福を感じる時（状態）はどんなときですか？（3つまでに○印）

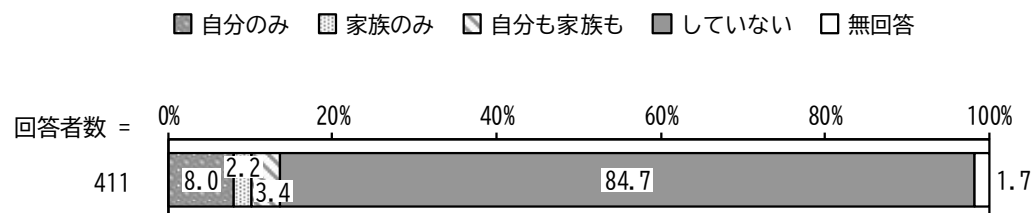
「ぐっすり眠れる」の割合が 42.1%と最も高く、次いで「家族・人間関係がうまくいっている」の割合が 38.9%、「趣味などを楽しむ」の割合が 38.7%となっています。



(12) ICTの活用による保健医療介護連携について

問 34 あなた自身、または家族の健康データを、スマートフォンなどを用いて管理をしていますか。(1つに○印)

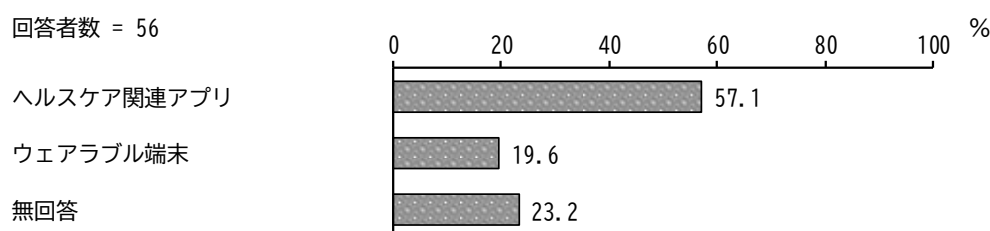
「していない」の割合が84.7%と最も高くなっています。



問 34 で「自分のみ」～「自分も家族も」に○印をつけた方にお聞きます

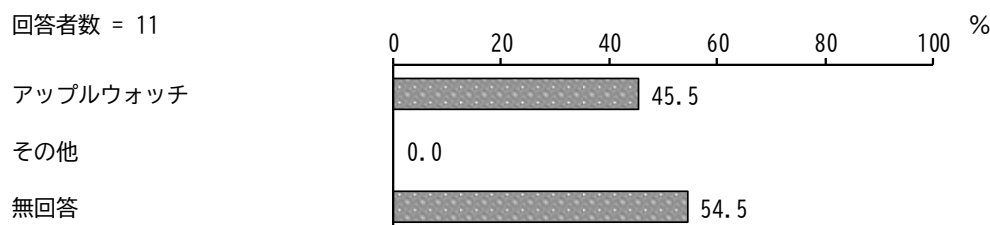
問 34-1 健康管理アプリなどを普段から使用している方は、アプリ名等を教えてください。(1つに○印)

「ヘルスケア関連アプリ」の割合が57.1%、「ウェアラブル端末」の割合が19.6%となっています。



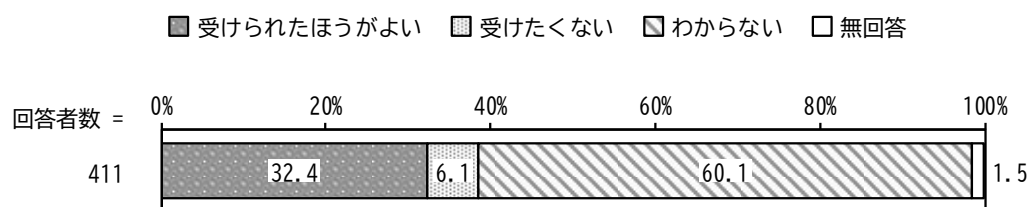
ウェアラブル端末について

「アップルウォッチ」の割合が45.5%となっています。



問 35 あなた自身の同意に基づき、健診結果や医療・介護に関するデータが「ひとつなぎ」になって、個別サービスや災害時の対応が受けられることについてどう思いますか。(1つに○印)

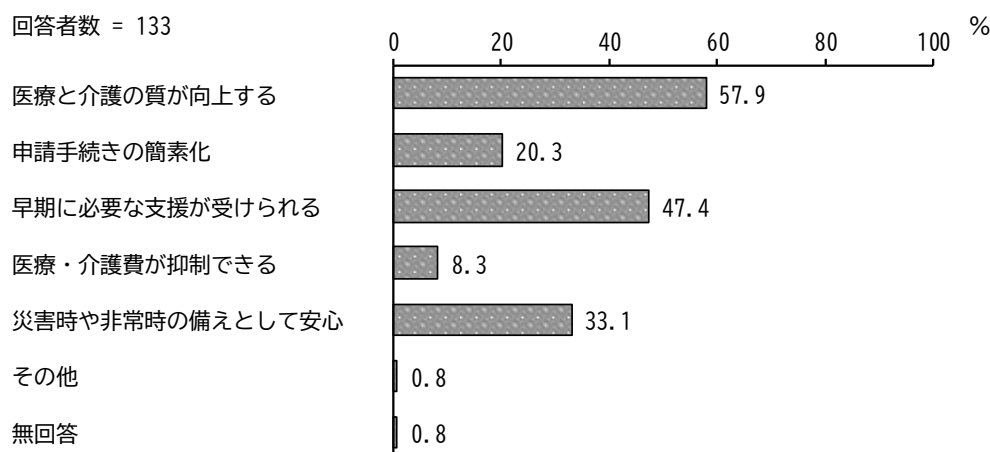
「わからない」の割合が 60.1%と最も高く、次いで「受けられたほうがよい」の割合が 32.4%となっています。



問 35 で「受けられたほうがよい」と答えた方にお聞きます

問 35-1 受けた方が良くと思う理由を教えてください。(いくつでも可)

「医療と介護の質が向上する」の割合が 57.9%と最も高く、次いで「早期に必要な支援が受けられる」の割合が 47.4%、「災害時や非常時の備えとして安心」の割合が 33.1%となっています。



Ⅲ これからのまちづくりに関する主な意見

(1)自然・環境について

- ・蒲郡は海、山に囲まれた自然に恵まれた豊かな町だからそれを活かした、学生が遊べる施設をもっと多く作ってほしい。
- ・自然を生かした政策を積極的におこなってもらいたいです。特に、海を生かして、蒲郡のことや蒲郡の海に住む魚のことなどを知る機会があったらよいと思います。

(2)基盤整備・交通について

- ・名鉄蒲郡線が存続して、交通が便利であってほしい

(3)安全・安心について

- ・暴走族など、治安がよくなってほしい。

(4)教育・子育てについて

- ・駅の近くで落ちついて勉強できる自習室がほしい。図書館は遠いです。
- ・子育てがしやすい町になったらいいと思う

(5)産業について

- ・若者に向けた施設が少なく、建物はとても多いため使われていない建物を有効活用した施設をもうけることで、娯楽を創る人を呼べたらいい町になると考えています。
- ・閉まっている店が、新しい店にできるといいな。

(6)その他

- ・毎年パワステ蒲郡があるのは車が好きな人からしたらとても嬉しい。だけど年に1回しかないというのが残念。もっと車のイベントを増やしてくれると嬉しい。
- ・子供に自由に意見を言える機会を大人が提供し、子供自身で考え、困ったら大人がヒントや提案を試みたり、子供主体に活動できるようなものがあればいいと思う。
- ・もう少し遊ぶ所が増えたらいいなと思う。

IV 調査票

蒲郡市のまちづくりを考えるアンケート調査

あなたの声をお聞かせください

蒲郡市では、総合的かつ計画的なまちづくりを進めるための指針となる「第五次蒲郡市総合計画」の進捗管理をしています。

この進捗管理にあたり、皆さんのような蒲郡市の将来を担う若い人達から、まちづくりに対する意向の変化を確認し、皆さんのような若者の力を活かしたまちづくりを進めることができるように、市内の高等学校に通う2年生を対象に、アンケート調査をお願いすることとしました。



勉強や部活動などでお忙しいところ誠に恐縮ですが、アンケートの趣旨をご理解いただき、未来の蒲郡市のために、アンケート調査にご協力をお願いします。

ご回答の内容については、全て統計的に処理し、プライバシーの保護はもとより、他の目的に利用することは一切ございません。

令和6年9月

蒲郡市長 鈴木 寿明



ご記入にあたってのお願い

- 1 設問は、全部で36問あります。
- 2 回答は設問ごとの指示に従い、『番号に○印をつける』か、『の中に自由に回答を記入』してください。
- 3 『番号に○印をつける』場合、設問によって○印をつける数が異なりますので、間違えないように注意してください。
- 4 WEB回答について
インターネットを利用してパソコンやスマートフォン等からも回答できます。
下記のURLにアクセスするか、右のQRコードを読み込んでください。



URL : https://www15.webcas.net/form/pub/websurvey/gamagori_koko
令和6年9月30日(月)までに回答してください。インターネットを利用して回答していただく場合は調査票の返送は不要です。

高等学校	2年生	男 ・ 女
------	-----	-------

高校生アンケート票

あなた自身のことについて

問1 あなたのお住まいを教えてください。(1つに○印)

- | | | |
|--------|--------|-----------|
| 1. 蒲郡市 | 5. 幸田町 | 9. 新城市 |
| 2. 岡崎市 | 6. 豊橋市 | 10. 刈谷市 |
| 3. 豊川市 | 7. 田原市 | 11. その他 (|
| 4. 西尾市 | 8. 安城市 |) |

蒲郡市のまちについて

問2 蒲郡市のことが好きですか。(1つに○印)

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 好き | 3. どちらかといえば好きではない |
| 2. どちらかといえば好き | 4. 好きではない |

問3 蒲郡市の良さはどのような所にあると思いますか。(3つまでに○印)

- | | |
|--------------------------------|-----------------------------|
| 1. 公共交通機関(JR・名鉄・バス)が整備され、交通が便利 | 10. 防災対策が整っており、災害に対する心配が少ない |
| 2. 住宅地は静かな環境が守られている | 11. 交通事故や犯罪などの危険が少ない |
| 3. お店が多く、買い物に便利 | 12. 道路の整備が進み、渋滞も少ない |
| 4. 会社や工場など、働ける場が多い | 13. 公園や緑地が多い |
| 5. 文化施設やスポーツ施設が多い | 14. ごみも少なく生活環境が良い |
| 6. 病院や介護施設が多い | 15. 近所づきあいが多い |
| 7. 保育園が多く、子育てがしやすい | 16. 地域と学校が関わり合っている |
| 8. 学校や習い事などの教育環境が整っている | 17. その他 (|
| 9. 海や山林などの自然が豊か |) |
| | 18. 特に良いところはない |

問4 蒲郡市の欠点はどのような所にあると思いますか。(3つまでに○印)

- | | |
|----------------------------------|---------------------------|
| 1. 公共交通機関(JR・鉄道・バス)が利用しにくく、交通が不便 | 10. 現在の防災対策では、災害に対する不安がある |
| 2. 住宅と工場が混在している | 11. 交通事故や犯罪などの危険が多い |
| 3. 行きたいお店が少なく、買い物が不便 | 12. 道路の整備が遅れ、渋滞も多い |
| 4. 働きたいと思える会社等が少ない | 13. 公園や緑地が少ない |
| 5. 文化施設やスポーツ施設が少ない | 14. 騒音、悪臭などの問題がある |
| 6. 病院や介護施設が少ない | 15. 近所づきあいが少ない |
| 7. 保育園が少なく、子育てがしにくそう | 16. 地域と学校の関わりがない |
| 8. 学校や習い事などの教育環境が不足 | 17. その他 (|
| 9. 開発が遅れていて田舎の雰囲気がある |) |
| | 18. 特に悪いところはない |

問5 蒲郡市にはいつから住んでいますか。(現在蒲郡市に住んでいる方のみ1つに○印)

1. 生まれてから	3. 小学生から
2. 未就学児から	4. 中学生から
	5. 高校生から

問6 将来、蒲郡市に暮らしたい(蒲郡市内に居住の方)、あるいは暮らしてみたい(蒲郡市外に居住の方)と思いますか。(1つに○印)

1. 暮らしたいと思う 2. どちらかといえば暮らしたい	3. どちらかといえば暮らしたくない 4. 暮らしたいとは思わない
---------------------------------	--------------------------------------

「1」「2」に回答した方は
＜問6-1＞にお答えください。

「3」「4」に回答した方は
＜問6-2＞にお答えください。

問6-1 蒲郡市で暮らしたいと思う理由は何ですか。(3つまでに○印)

問6-2 蒲郡市で暮らしたいとは思わない理由は何ですか。(3つまでに○印)

1. 自然環境が良い 2. 病院や介護サービスが充実している 3. 子どもやお年寄りを大切にしている 4. 買い物や外食が便利 5. 道路や公園などが整っている 6. 交通の便が良い 7. 公共施設が充実している 8. 子どもの教育環境が良い 9. 安全だから 10. 地域での人間関係が良い 11. 近くで進学や就職を考えている 12. 愛着がある 13. テーマパークなど遊ぶところがある 14. その他 〔具体的に〕	1. 自然環境が良くない 2. 病院や介護サービスが充実していない 3. 子どもやお年寄りを大切にしていない 4. 買い物や外食が不便 5. 道路や公園などが整っていない 6. 交通の便が良くない 7. 公共施設が充実していない 8. 子どもの教育環境が良くない 9. 安全でない 10. 地域での人間関係が良くない 11. 遠くで進学や就職を考えている 12. 愛着がもてない、あるいは他のまちに愛着をもっている 13. 遊ぶところが充実していない 14. その他 〔具体的に〕
---	--

問6-3 問6で「3. どちらかといえば暮らしたくない」「4. 暮らしたいとは思わない」と回答された方におたずねします。

将来、あなたが暮らしたいまちと、その理由をお聞かせください。

【あなたが住みたいまちをお聞かせください。】

【上記を回答した理由をお聞かせください。】

問7 蒲郡市の魅力を高めるために、どのような将来像を目指すべきだと思いますか。
(2つまでに○印)

1. 良好な住宅や店舗が立地し、道路や公園などが整備された暮らしやすい快適なまち
2. 観光、レジャー施設が充実したまち
3. 緑豊かで海に親しめる自然環境と調和したまち
4. 史跡や文化財、伝統などを大切にするまち
5. 事故や災害、犯罪のない安全なまち
6. まちなみの美しい景観にすぐれたまち
7. 産業が盛んで活力とにぎわいのあるまち
8. 障がい者や子ども、高齢者などを大切にするまち
9. スポーツに親しみ、健康づくりに取り組むまち
10. 芸術や教育が充実した文化のかおるまち
11. 地域や市民の自主的な活動が盛んなまち
12. その他 ()

こどもの権利について

問8 あなたは、「こどもの権利」について、知っていますか。(1つに○印)

※「こどもの権利」とは、こどもの皆さんが安心して生活できること、自信を持って生きていくこと、自由に意見を言ったり、活動したりすることができることなど、自分らしく元気に生きる上で大切なものです。

1. 知っている
2. 言葉だけは知っている
3. まったく知らない

問9 「こどもの権利」には次のようなものがあります。あなた自身が特に大切だと思う「こどもの権利」を選択肢の中から選んでください。（3つまでに○印）

1. 差別されないこと
2. 悪口を言われたり、仲間はずれにされたりしないこと
3. こどもにとって一番よいことは何かを考えてくれること
4. 安心して生きること
5. 自分が学びたいことを学んで、成長すること
6. 自分の意見を自由に言えること
7. 子ども同士で集まったり、いっしょに何かをするためのグループを作ったりすること
8. 親からたたかれたり、ひどい目にあわされたりしないこと
9. 病院に行ったり、健康を守ってもらえたりすること
10. 生活のためのお金が足りないときに、国から助けてもらうこと
11. 愛されて幸せな生活を送ること
12. 心や体が十分に成長する教育を受けること
13. 休んだり遊んだりすること
14. スポーツや芸術を楽しむ活動に参加すること
15. 戦争に巻き込まれないで平和に生活すること
16. その他（具体的に： _____）
17. 特になし

問 10 あなた自身やあなたの周りで、特に守られていないことがあると思う「こどもの権利」を選んでください。(いくつでも可)(3つまでに○印)

1. 差別されないこと
2. 悪口を言われたり、仲間はすれにされたりしないこと
3. こどもにとって一番よいことは何かを考えてくれること
4. 安心して生きること
5. 自分が学びたいことを学んで、成長すること
6. 自分の意見を自由に言えること
7. 子ども同士で集まったり、いっしょに何かをするためのグループを作ったりすること
8. 親からたたかれたり、ひどい目にあわされたりしないこと
9. 病院に行ったり、健康を守ってもらえたりすること
10. 生活のためのお金が足りないときに、国から助けてもらうこと
11. 愛されて幸せな生活を送ること
12. 心や体が十分に成長する教育を受けること
13. 休んだり遊んだりすること
14. スポーツや芸術を楽しむ活動に参加すること
15. 戦争に巻き込まれないで平和に生活すること
16. その他(具体的に：)
17. 特になし

問 11 あなたは、「こどもの権利」を守るために、どんな仕組みがあるとよいと思いますか。(3つまでに○印)

1. こどもが困ったときにだれにも知られず相談できる場所が地域にある
2. 困ったときに電話やSNS、メールなどで相談できるところがある
3. こどもの困ったことや大人に伝えたいことを、伝えるサポートをしてくれる人がいる
4. こどもに「こどもの権利」について、もっと学校で教える
5. 大人達に「こどもの権利」について、もっと伝える
6. こどもが、国や社会に意見を伝える方法を学ぶ機会がある
7. 「こどもの権利」が守られているかを見守り、こどもの意見を聴いて、制度の変更などを提案できる人がいる
8. こどもが意見を言える制度がある
9. その他(具体的な仕組み：)
10. わからない
11. 特になし

問12 あなたは、自分がヤングケアラーだと思いますか。(1つに○印)

※「ヤングケアラー」とは、勉強をしたり、友達と遊ぶ時間を我慢して、大人がするような家事や家族の世話を毎日行っているようなこどものことです。

「ヤングケアラー」のこどもは、「こどもらしく過ごす時間」が取れないくらい、家のことをやっています。

「ヤングケアラー」と「家でお手伝いすること」は、似ていると感じるかもしれませんが、違うものです。

あなたが「家のお手伝いをする事」は素晴らしいことですので、これからも続けていきましょう。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

こどもの意見について

問13 あなたは、自分の意見を表明したり、様々な機会に参画する権利を持っていますが、蒲郡市へ意見を伝える機会や方法があれば参加したいと思いますか。
(1つに○印)

1. 参加したい
2. 参加したくない
3. どちらともいえない

問14 あなたは、どのような方法や手段があれば、蒲郡市に意見を伝えやすいと思いますか。(3つまでに○印)

1. タブレットやパソコンを使った方法
2. 手紙などで伝える方法
3. 学校に意見を入れる箱を置くなど、身近なところでできる方法
4. 身近な大人に話して伝えてもらう方法
5. 市長や市役所の人にあって伝える方法
6. こどもが集まり会議などで話しあって伝える方法
7. 伝えやすそうな方法はない
8. その他(具体的な方法:)
9. 特になし

問16 ホットででき、安心していただける場所（「ここに居たい」と感じられる場所）に必要なことは何ですか。（3つまでに○印）

1. いつでも行きたい時に行ける
2. 一人で過ごせたり、何もせずのんびりできる
3. ありのままでいられる、自分を否定されない
4. 好きなことをして自由に過ごせる
5. 自分の意見や希望を受け入れてもらえる
6. 新しいことを学べたり、やりたいことにチャレンジできる
7. 悩みごとの相談にのってもらったり、一緒に遊んでくれる人がいる
8. いろんな人と出会える、友人と一緒に過ごせる
9. スポーツなど体を思い切り動かすことができる
10. その他（具体的な場所： ）
11. 特になし

問17 あなたは、「こども食堂」に行ったことがありますか。（1つに○印）

※「こども食堂」とは、地域住民のボランティアや自治体が主体となり、無料または低価格でこどもたちに栄養のある食事や温かな団らんを提供する場のことです。

食事の提供以外に、孤食（＝家族が不在の食卓で、ひとりで食事すること）の解消、食育、地域住民の交流の場等を目的としており、参加する人の経済的な（お金の）事情は関係なく、大人も利用できることが多いです。

現在、蒲郡市内には、7か所のこども食堂があります。

1. 行ったことがある
2. 行ったことはないが、言葉は聞いたことがある
3. まったく知らない

問18 地域でこどもが集える場として、どのような施設・機能を期待しますか。
（自由記述）

問 22 蒲郡市内で就職しやすいようにするためには、行政等がどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(3つまでに○印)

1. 新しい企業を誘致し、雇用の場を増やすこと
2. 求人を増やすように市内企業に働きかけること
3. 賃金等の労働条件がもっと良くなるように市内の企業に働きかけること
4. 就職等に関する情報をホームページや冊子などでより多く提供すること
5. 職業見学・体験など、市内の企業や仕事内容を知る機会を増やすこと
6. 技術や能力を向上するための職業訓練ができること
7. 就職活動に関するノウハウなどを学ぶ講座やセミナーを開催すること
8. 就職に関する相談を気軽に受けられるようにすること
9. 特になし
10. その他(具体的に)

男女共同参画について

問 23 「男女共同参画」という言葉を知っていますか。(1つに○印)

1. 言葉も意味も知っている
2. 聞いたことはあるが意味は知らない
3. 知らない

問 24 「女性だから」、「男性だから」と言われたことはありますか。(1つに○印)

1. よく言われる
2. ときどき言われる
3. あまり言われない
4. まったく言われない

問 25 デートDV(交際相手からの暴力)のことを知っていますか。(1つに○印)

1. 言葉も意味も知っている
2. 聞いたことはあるが意味は知らない
3. 知らない

問 26 「夫は家計を支え、妻は家庭を支える」という考え方についてどう思いますか。(1つに○印)

1. 賛成
2. どちらかと言えば賛成
3. どちらと言えば反対
4. 反対
5. わからない

まちづくりについて

問 27 「多文化共生」という言葉を知っていますか。(1つに○印)

1. 言葉も意味も知っている
2. 聞いたことはあるが意味は知らない
3. 知らない

問 28 誰もが暮らしやすいまちを皆でつくっていくために、あなたができることは何ですか。

(いくつでも可)

1. ボランティア活動に参加する
2. お祭りや掃除など町内会の活動に参加する
3. 国籍や文化の違いに関係なく、お互いが理解し合えるように助け合う
4. 男性、女性など性の違いに関係なく、お互いが理解し合えるように助け合う
5. まちづくりは大人に任せればよい

問 29 誰もが暮らしやすい社会をつくっていくために、必要だと思うことは何ですか。

(いくつでも可)

1. 学校など教育現場での学び
2. 社会制度の見直し
3. 相談できる公的な機関
4. 家族や友達の理解
5. 特にない

食育について

問 30 「毎月 19 日」が食育の日と知っていましたか（1 つに○印）

1. 知っていた
2. 知らなかった

問 31 あなたは、普段、食品を選ぶ時に地元食材を優先して購入しますか。

(1 つに○印)

1. 優先して購入する
2. どちらかというと優先して購入する
3. 国内産を優先する
4. 地元食材にこだわらず質や価格などを優先する
5. わからない

問 35 あなた自身の同意に基づき、健診結果や医療・介護に関するデータが「ひとつなぎ」になって、個別サービスや災害時の対応が受けられることについてどう思いますか。（1つに○印）

- 1. 受けられたほうがよい
- 2. 受けたくない
- 3. わからない

問 35 で「1. 受けられたほうがよい」と答えた方にお聞きします

問 35-1 受けた方がよいと思う理由を教えてください。（いくつでも可）

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| 1. 医療と介護の質が向上する | 2. 申請手続きの簡素化 |
| 3. 早期に必要な支援が受けられる | 4. 医療・介護費が抑制できる |
| 5. 災害時や非常時の備えとして安心 | 6. その他（ ） |

蒲郡市のまちづくりについて

問 36 これから、蒲郡市がどんなまちになったらいいと思いますか。
自由に記述してください。

これで終わりです。ご協力ありがとうございました。

